

QUIZ No.8

ためして安曇野検定 クイズ

問題1 昭和50年代中頃から旧三郷村において、りんごの栽培面積が大きく増加した要因として、適切でないものはどれでしょうか。

- ①矮化栽培の導入
- ②ほ場整備事業
- ③農業水利事業
- ④りんごの海外への輸出の増加



問題2 今から約200年前に訪れ、満願寺や宮城など、安曇野地域を広く紹介した江戸時代の作家は誰でしょうか。

- ①十返舎一九
- ②滝沢馬琴
- ③松尾芭蕉
- ④近松門左衛門

問題3 旧豊科町が「あづみ野ガラス工房」を造るときに見学に訪れたことがきっかけで、友好関係を結んだ海外の都市クラムザッハは、どの国にあるでしょうか。

- ①ドイツ
- ②カナダ
- ③オーストリア
- ④チェコ

問題4 安曇野市でワサビ栽培の盛んな三川合流部の「三川」の組み合わせとして、適切なものはどれでしょうか。

- ①高瀬川・穂高川・犀川
- ②穂高川・万水川・犀川
- ③高瀬川・穂高川・万水川
- ④乳房川・烏川・穂高川

答えは19ページ

7月から安曇野検定準備講座が始まります。講座に参加して安曇野市の魅力を再発見してみませんか。詳しくは右ページをご覧ください。
生涯学習課社会教育担当（TEL62・4565）

この講座は、安曇野市について幅広く学ぶ講座で、平成27年1月に実施する安曇野検定【一般の部】の準備講座も兼ねています。（検定は、10月発行の広報で詳細を掲載）講座は8回開催しますが、希望の講義や現地学習を1回から申し込むことができます。安曇野検定を受検しない人も受講できますので、気軽にご参加ください。

●**受講料** 無料

※現地学習「今に残る里山の自然に触れる」は、国営アルプスあづみの公園の入園料（一般410円、65歳以上の人は210円）が掛かります。

●**申し込み・問い合わせ** 受講を希望する人は、講義は各回の開催日の3日前までに、現地学習は表に記載されているそれぞれの申込期限までに、生涯学習課社会教育担当へ電話、またはファクス（住所、氏名、連絡先、希望の講座の名称および期日を任意様式に記入）で、お申し込みください。

学校看護職員を募集

学校教育課教育指導室
TEL62・0133 FAX62・5721

市教育委員会では、医療的ケアを必要とする児童を支援する看護師（非常勤職員）を募集します。

●**勤務先** 三郷小学校

●**応募条件** 看護師資格を有する人

●**採用人員** 若干名

●**勤務日** 三郷小学校の登校日

●**申し込み** 6月23日（月）から7月18日（金）までの間に、学校教育課教育指導室へお申し込みください。

※賃金等詳細は、学校教育課教育指導室へお問い合わせください。

穂高プール開場

生涯学習課スポーツ推進担当
TEL62・4565 FAX62・3525

今年の夏は穂高プールで決まり！

穂高プールは、流れるプールや幼児プール、ウォータースライダー、売店など施設が充実していますので、ぜひご利用ください。

●**開場期間** 7月5日（土）～8月31日（日）

●**開場時間**

○土・日・祝日および8月13日～15日 午前9時30分～午後5時30分

○7月28日～8月19日の平日 午前9時30分～午後5時
○7月14日～25日および8月20日～29日の平日は、午後1時～5時

時

●**休場日** 7月7日～11日
天候が悪い場合

●**利用料金**

中学生以下250円
高校生以上500円

※午後3時以降の入場は割引がありません。また、回数券（6回券）は、中学生以下1250円・高校生以上2500円で、ポイントカードサービスもあります。

※7月5日（土）・8月31日（日）は、無料

●**利用案内**

○小学3年生以下の子どもは、保護者（高校生以上で一緒に泳げること）の同伴が必要です。
○スライダーは身長120センチ以上



の人が利用可能です。
○刺青等を露出している人は、入場できません。
○アクセサリー、時計等を着用して遊泳はできません。
○オムツが必要な子どもは、入水できません。
※詳細は、施設の案内掲示かホームページをご覧ください。

安曇野検定に向けて 未来につなぐふさと安曇野講座

生涯学習課社会教育担当
TEL62・4565 FAX62・3525

この講座は、安曇野市について幅広く学ぶ講座で、平成27年1月に実施する安曇野検定【一般の部】の準備講座も兼ねています。（検定は、10月発行の広報で詳細を掲載）講座は8回開催しますが、希望の講義や現地学習を1回から申し込むことができます。安曇野検定を受検しない人も受講できますので、気軽にご参加ください。

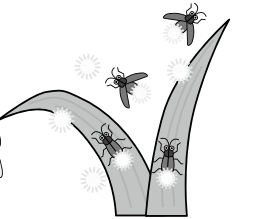
●**受講料** 無料

※現地学習「今に残る里山の自然に触れる」は、国営アルプスあづみの公園の入園料（一般410円、65歳以上の人は210円）が掛かります。

●**申し込み・問い合わせ** 受講を希望する人は、講義は各回の開催日の3日前までに、現地学習は表に記載されているそれぞれの申込期限までに、生涯学習課社会教育担当へ電話、またはファクス（住所、氏名、連絡先、希望の講座の名称および期日を任意様式に記入）で、お申し込みください。

□未来につなぐふさと安曇野講座（安曇野検定準備講座も兼ねています）

先人がわたしたちに残した安曇野の宝とメッセージとは。
本年は講義と合わせて作品を見たり、実際に現地を訪れたりして学びます。



講義 ●**場所** 穂高交流学习センター「みらい」多目的交流ホール
●**時間** 午後7時～8時30分

	期 日	名 称	内 容	講 師
1	7月17日(木)	株式会社中村屋ふさと観光大使就任記念 自立と独創のデュエット	創業者相馬愛蔵、黒光から受け継がれた新宿中村屋の経営理念と実態を学びます。(みらい展示ギャラリーで、新宿中村屋パネル展を同時開催します。)	中島博昭さん (地域史研究家)
2	9月18日(木)	安曇野ゆかりの文学	安曇野文学とは。ジャンル、作品、人間の生き方などから学びます。(みらい展示ギャラリーに、安曇野ゆかりの文学作品を展示します。)	中島博昭さん (地域史研究家)
3	9月25日(木)	虫の眼で見た安曇野の自然 【Part2】	人の手が入った里山里地の自然がいかに豊かであるかを学びます。	那須野雅好さん (三郷昆虫クラブ世話人)
4	10月23日(木)	安曇野の近代化遺産に歴史を巡る	市内に残る貴重な近代化遺産の由来と時代背景を素材に、安曇野の近代史を学びます。	高原正文さん (郷土史家、信濃史学会理事)

現地学習

	期 日	名 称	内 容	場 所	講師・協力
1	8月3日(日) 午前9時30分～11時 申込期限:7月25日(金)	博物館で安曇野の宝と出会う	安曇野の「水」をテーマにした常設展示と、夏季企画展「安曇野のエジソンたち」を見学します。	豊科郷土博物館	豊科郷土博物館
2	8月31日(日) 午後1時～4時 申込期限:8月15日(金)	お船がめぐる義民の里を訪ねて	貞享義民記念館や市内最大級のお船がひかれる熊野神社のお祭りなどを見学します。	三郷中萱地区	貞享義民記念館 安曇野ふさとづくり応援団
3	10月2日(木) 午前10時～正午 申込期限:9月26日(金)	今に残る里山の自然に触れる	国営アルプスあづみの公園内に残されたひと昔前の里山の自然に触れながら学びます。	国営アルプスあづみの公園	国営アルプスあづみの公園
4	10月16日(木) 午前9時30分～正午 申込期限:10月3日(金)	水の郷の歴史を訪ねて	長野県水産試験場の見学や明科廃寺などを学びながら小路を歩きます。	明科中川手地区	長野県水産試験場 安曇野ふさとづくり応援団

※現地学習の詳細日程、集合場所などは、お申し込みいただいた人に後日連絡します。